

【テーマ】紀の川源流部に生息する大卵型カジカ

背景・目的

- 水源地の森の生物多様性保全に向けた基礎的資料とする
- 分布南限とされる奈良県、特に重要となる吉野川上流域における、本種の生息状況を把握する

実施体制・連携グループ

役割	名称
調査	摂南大学応用生物科学科
協力	森と水の源流館

実施内容

- 専用の漁具を使い魚類を採集。採取箇所の流速や水温、浮石など生育環境を計測
- 体サイズや体重を測定し、イラストマー処置後放流。距離距離や、成長度合いを今後明らかにする

イラストマー

